

〇〇年〇月〇日

防衛省整備計画局
施設計画課長 殿

申請者 (株) 防衛建設
代表者 〇〇 〇〇

コンプライアンス確立に係る事前審査申請書

申請者がコンプライアンスの確立した企業であることについての事前審査及び確認コードの付与を申請します。

1 採用した防衛省離職者

在職中の場合

・氏名 〇〇 〇〇 防衛省離職時官職 〇〇地方防衛局長
防衛省離職日 H28. 9. 30 再就職日 H30. 10. 1

既に退職した場合

・氏名 〇〇 〇〇 防衛省離職時官職 〇〇駐屯地業務隊長
防衛省離職日 H27. 9. 30 再就職日 H29. 10. 1
弊社離職日 H31. 9. 30

2 前回の競争参加資格審査における確認コード

有 (******) ・ 無

3 前回の競争参加資格審査以降に防衛省地方防衛局長等から受けた指名停止

有 ・ 無

担当者連絡先

・氏名 営業部建築営業課 ◆◆ ◆◆
・住所 〒 東京都新宿区〇〇〇* *- * - * *
・電話番号 * *- * * * * - * * * *
・メールアドレス *****@*****.co.jp

事前審査における添付資料について

1 留意事項

- (1) 次の2点に該当する場合は、添付資料の提出を省略することができる（属紙1のみ提出する）。
- ・ 前回の競争参加資格審査で確認コードを付与されていること
 - ・ 前回の競争参加資格審査以降に、地方防衛局長等から入札談合を理由とした指名停止措置を受けていないこと
- (2) 前回の競争参加資格審査以降に地方防衛局長等から入札談合を理由とした指名停止を受けた企業が競争参加資格の申請を行う場合は、再発防止措置がとられていることを審査する（マニュアルの見直し等を行った場合は改定箇所を、コンプライアンス研修を実施した場合は実施に係る資料を提出する）。

2 添付資料の内容

以下の①から⑦までを提出すること。

- ① **コンプライアンス・マニュアル**
 - ・ 独占禁止法等の法令遵守について記載されているもの、名称は問わない（コンプライアンス規定、ガイドライン、行動規範等）
- ② **コンプライアンスに係る社内研修に関する資料**
 - ・ 研修時期を確認できるもの（年間計画、開催通知など）
 - ・ 独占禁止法等の遵守に係る内容を確認できるもの（研修資料）
- ③ **コンプライアンスの担当部署の設置に関する資料**
 - ・ コンプライアンス担当部署を確認できるもの（組織図等）
- ④ **コンプライアンスに違反した場合の社内懲戒ルール・通報者の懲戒軽減措置**
 - ・ 独占禁止法違反行為に関与した社員・管理監督責任を有する者が懲戒対象になる根拠条文（懲戒規定等）
 - ・ 社内リニエンシー（自ら違法事実を報告した場合、当該社員の懲戒内容を軽減できる規定）の根拠条文[内部通報者保護制度とは異なることに注意]
- ⑤ **同業他社との接触ルール**
 - ・ 事前届出、事後報告、参加できる会合の限定、参加する場合の留意点などのルールを確認できるもの
- ⑥ **コンプライアンスに係る社内監査の実施に関する資料**
 - ・ 監査実施時期を確認できるもの（年間計画など）
 - ・ 独占禁止法違反行為を発見する観点から監査した実績を確認できるもの（監査報告書）
- ⑦ **内部通報制度**
 - ・ 内部通報窓口の設置が確認できるもの

3 作成方法

- ・紙ファイルにA 4 縦左綴じ（1部）とする（申請書は綴じないこと）。
- ・1枚目に提出資料一覧を付ける（様式不問、表紙は不要）。
- ・マーキング、付せん等で該当箇所を明示する。
- ・資料は直近年度のものとし、①③⑤は制定・改正の時期を示す。
- ・必要に応じ、必要箇所の抜粋、不要部分の黒塗りを実施してもよい。